

生活習慣病患者の退院後の生活を見据えた、熟練看護師の関りにおける暗黙知の可視化の研究について

この度海老名総合病院看護部では入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただきます。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下担当医師にご連絡ください。

1. 研究目的

生活習慣病を持つ患者さんが退院後も安心して生活できるよう、熟練看護師がどのように関わっているかを明らかにし、これまで言語化されにくかった看護実践（暗黙知）を見える形にすることを目的としています。

2. 研究方法

研究対象

2025 年 4 月時点で当該病棟に勤務する看護師 32 名

実施期間

2025 年 5 月～2026 年 3 月

研究方法

- ・熟練看護師へのインタビューを通じて、患者さんへの支援の内容や考え方を伺います。
- ・インタビューは録音させていただき、文字起こしのうえ分析いたします。
- ・得られた情報は研究目的のみに使用し、個人が特定されることはありません。

研究成果の公表

- ・研究の成果は学会発表として公表する予定ですが、個人が特定されることは一切ありません。

3. 試料・情報

4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。

データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスは ID・パスワード等、適切に管理しています。

収集した匿名化データは海外含む学術研究施設に提供されますが、診療の質評価および研究目的以外には使用致しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表を行います。

5. 本研究責任者およびお問合せ先

本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院

住所 : 神奈川県海老名市中央 4 丁目 16-1

電話 : 046-233-1311

研究責任者 : 看護部 関山 沙羅